

保育実習指導Ⅰ-A

科目ナンバリング ESS-211
選択 1単位

吉田 久実・浜谷 幸子・小泉 篤・
佐々木 沙和子・鈴木 晶子

1. 授業の概要(ねらい)

保育士資格取得に必要な、初めての保育実習を行うための事前指導および事後指導を行う。
2年生秋期において保育実習(Ⅰ-A)の事前指導を行い、3年生春期に保育所での実習の事後指導を行う。

2. 授業の到達目標

1. 保育実習の意義・目的を理解する。
2. 保育の内容を理解し、自らの課題をできるだけ明確にする。
3. 実習施設における子どもの人権と最前の利益の考慮、プライバシーの保護と守秘義務等について理解する。
4. 実習の計画、実践、観察、記録、評価の方法や内容について具体的に理解する。
5. 実習の事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にできる。

3. 成績評価の方法および基準

出席を前提とし、授業への参加・学びの姿勢(30%)、実習課題への取り組み(30%)、実習のふり返りレポート等(40%)を総合して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

厚生労働省編 保育所保育指針解説 フレーベル館

5. 準備学修の内容

授業内で学習したことを復習しておくと共に、実習課題、保育所実習に必要な書類の準備、および実践においても必要であると思われる具体的な準備(実習指導案、実技等)について、意欲的に取り組む。

6. その他履修上の注意事項

保育所ボランティアへの参加の経験などから、興味・関心を持ったことについて、実習前によく研究しておく。

7. 授業内容

- 【第1回】 保育実習の意義と保育実習指導について
保育実習(Ⅰ-A)の目的と内容
- 【第2回】 保育所について学ぶ・その1(グループ活動)
- 【第3回】 保育所について学ぶ・その2(グループ活動・発表準備)
- 【第4回】 保育所について学ぶ・その3(グループ発表)
- 【第5回】 保育所の機能と役割
保育士の仕事と専門性について
実習書類の作成について
- 【第6回】 保育所の一日
実習日誌と実習課題について
- 【第7回】 実習日誌の記述について
- 【第8回】 実習指導案からの実践について
- 【第9回】 保育技術の実際
- 【第10回】 部分実習指導の実際①グループワーク
- 【第11回】 部分実習指導の実際②グループワーク
- 【第12回】 実習オリエンテーションについて(実習にあたっての準備:関係書類などの作成)
- 【第13回】 先輩からのアドバイス
- 【第14回】 実習生に求められること
- 【第15回】 直前指導